

The

健康応援隊!.....♡

高齢者を地域で見守ろう

介護を行うことは、身体的・精神的にも多くの負担を伴います。介護疲れやストレス、また経済的な理由などから、高齢者の虐待につながる場合があります。

一人や家族だけで介護を抱え込まず、親族や地域で助け合いながら介護を行うことが虐待防止につながります。

平成30年4月現在、五霞町の人口は8,699人で、その内65歳以上の方が2,683人です。人口は減少する一方で、高齢者人口は年々増加傾向で推移しています。今後、介護を必要とする高齢者の数も増えていくと考えられます。

○高齢者虐待には、5つの種類があります。

- ①身体的虐待（たたく、蹴る、ベッドに縛り付けるなど）
- ②心理的虐待（脅す、罵る、無視するなど）
- ③介護や世話の放棄・放任（食事や水分を与えない、入浴させないなど）
- ④経済的虐待（必要なお金を渡さない、本人の同意なしに預貯金を利用するなど）
- ⑤性的虐待（わいせつな行為を強要するなど）

高齢者虐待の防止には、地域住民の方の理解が不可欠です。

『普段の生活の中で、できること、気づいたことから』

- 日常的な声かけや見守り
- ・ご近所に高齢者や介護をしている家族がいたら、ねぎらいの言葉かけや見守りを。

○相談をすすめる

・困りごとを抱えている高齢者や家族に相談をすすめる。

一人や家族だけで介護を抱え込まず、親族や地域で助け合いながら介護を行うことが虐待防止につながります。

平成30年4月現在、五霞町の人口は8,699人で、その内65歳以上の方が2,683人です。人口は減少する一方で、高齢者人口は年々増加傾向で推移しています。今後、介護を必要とする高齢者の数も増えていくと考えられます。

介護をする側、介護を受ける側どちらにとっても暮らしやすい地域づくりを目指していきたいものです。

高齢者虐待は地域の皆さんの小さな気づきから防ぐことができます。町全体で高齢者虐待への理解を深め、虐待防止に取り組んでいきましょう。

○相談窓口

- ・健康福祉課 高齢者支援G
- ☎(84)00006(直通)
- ・地域包括支援センター
- ☎(84)07615

(健康福祉課 保健師)

学校コーナー

家庭や地域の皆様と連携した開かれた学校をめざして



五霞西小学校

本年度も、保護者の皆様や多くの地域の方々とともに、子供たちの笑顔あふれる学校づくりをすすめています。

◇さわやかマナーアップキャンペーン 「朝のあいさつ運動」

六月十八日、十九日の早朝、青少年相談員、子ども会育成会、交通安全母の会、元栗橋駐在所の皆様のほか、大勢の五霞中学校の生徒、教育委員会の方々にご協力をいただき、「朝のあいさつ運動」を実施しました。



中学生たちも、明るい笑顔とともに、元気な声で小学生にお手本を示してくれました。これからも、元気なあいさつができる子に育てたいと考えます。

◇6年生が地域の方をG.T.に、

たくさんの方がいもを収穫

六月二十七日に、町教育委員の鈴木昇さんをG.T.(ゲストティーチャー)にお招きして、6年生がじ

やがいもの収穫を行いました。



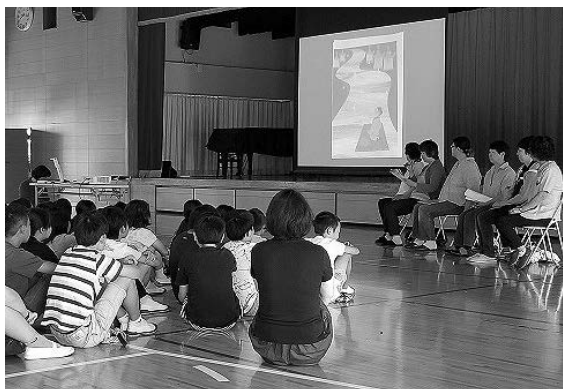
今回掘ったじゃがいもは、とても大きく育ちました。量も昨年のおよそ二倍ほどありました。子供たちも大変喜び、楽しく活動できました。収穫後は、ふかしたじゃがいもを美味しくいただきました。

たくさんの方のご協力をいただき、子供たちは様々なことを体験することができています。ありがとうございます。

◇ボランティアの方々による

七夕にまつわる読み聞かせ会

七月六日の全校集会において、毎月読み聞かせ会をしていた「まつぼっくりの会」の皆様による、七夕にちなんだお話をしました。子供たちは、織姫と彦星の物語に、夢中で聞き入っていました。そのほかにも、夏の夜空を見上げた時の、星の見つけ方など、楽しいお話をいただきました。



地域の方々に読み聞かせをしていただくことで、子供たちの読書の世界への興味関心が深まるものと考えます。ありがとうございます。